

学童保育利用料見直しに係るアンケート調査結果

○アンケート調査の実施方法

1) 調査の対象及び回答状況

市貝町内に住所を有し、町内の学童クラブを利用している児童の保護者
調査対象 211 世帯 回答数 134 世帯 回答率 63.50%

2) 調査の方法及び調査期間

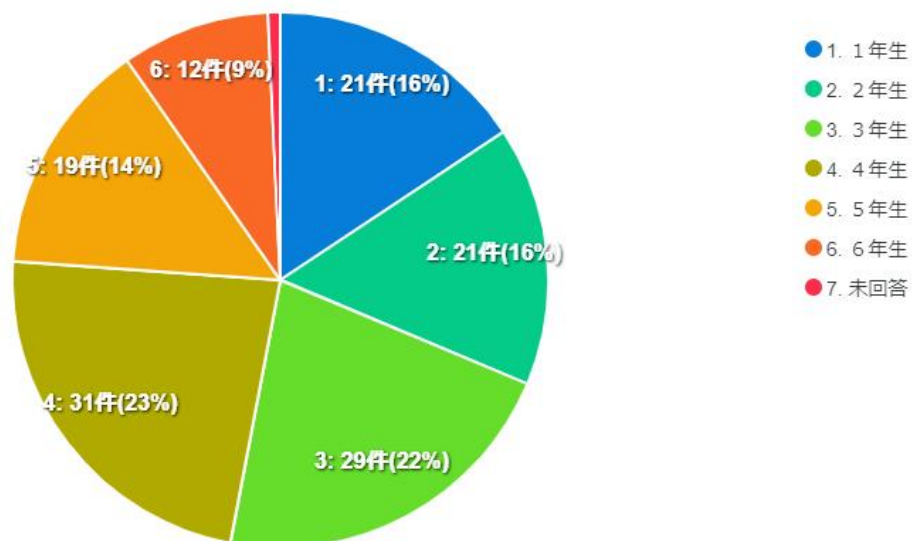
調査方法：オンライン

調査期間：令和 8 年 7 月 1 0 日～令和 8 年 7 月 2 4 日

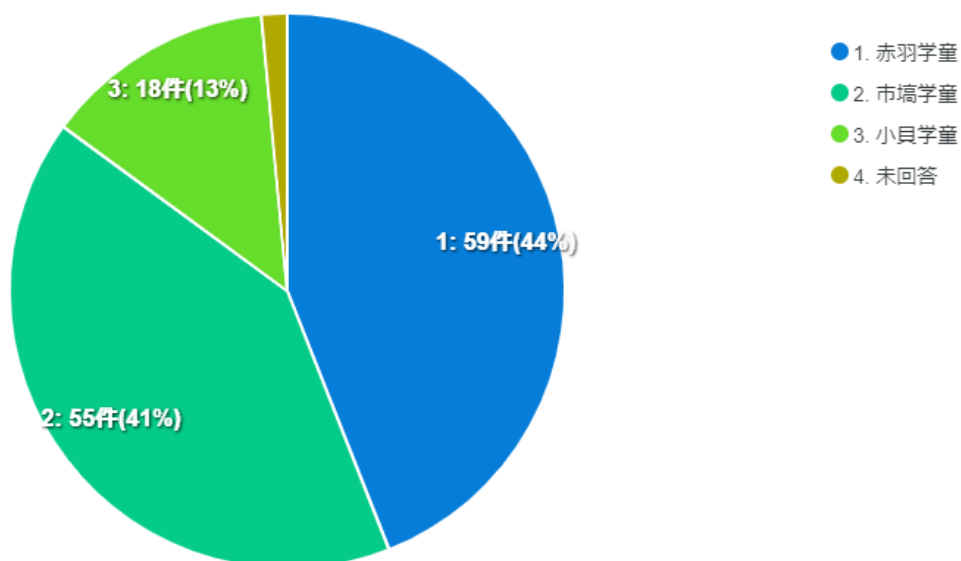
○アンケート調査結果

I 基本情報

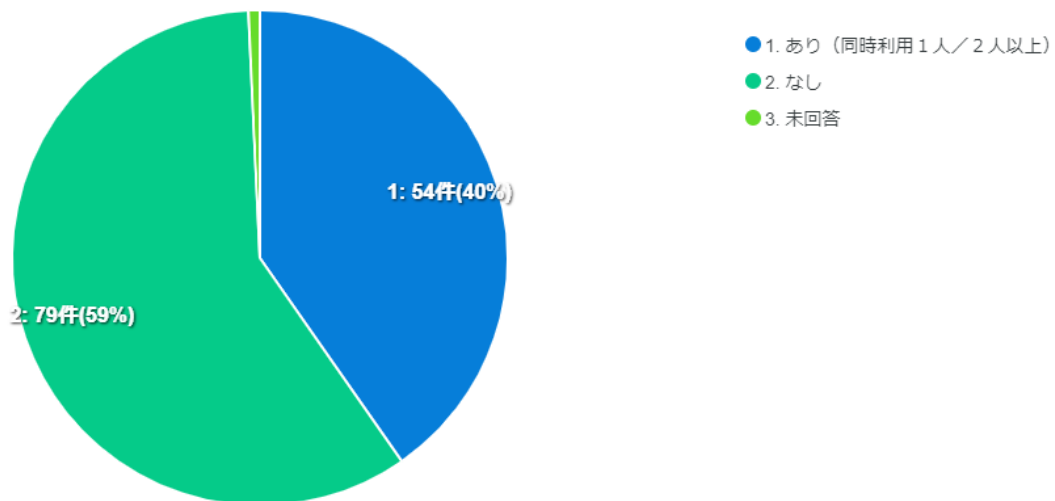
問1 お子さまの学年について



問2 利用している学童について

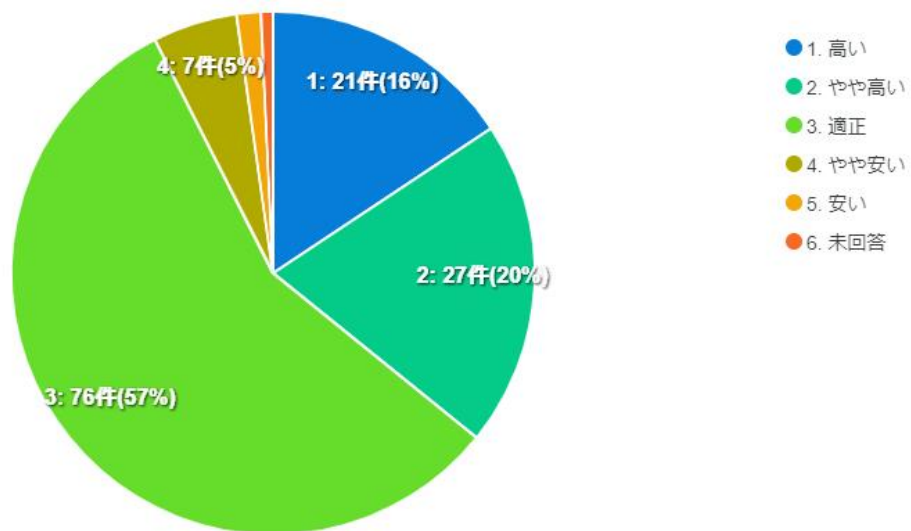


問3 きょうだいの利用

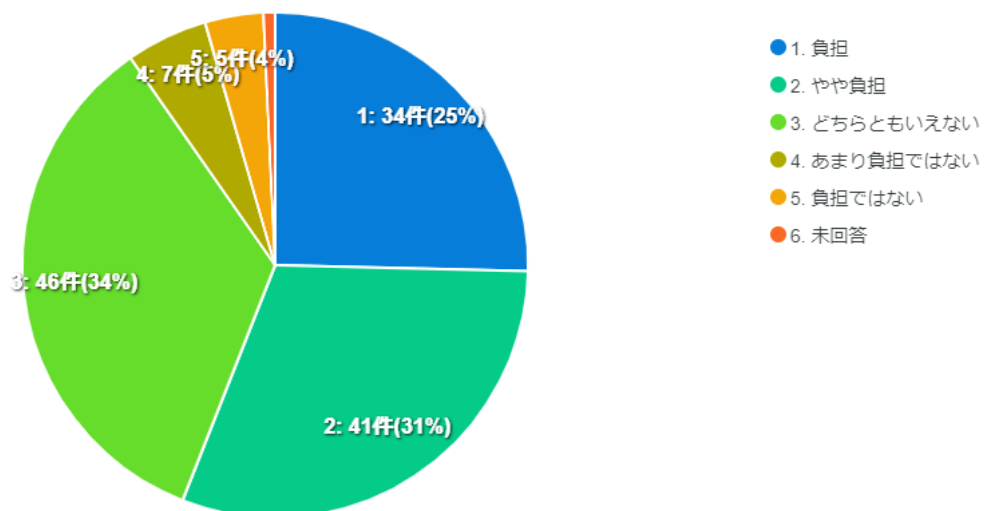


Ⅱ 現在の利用料について

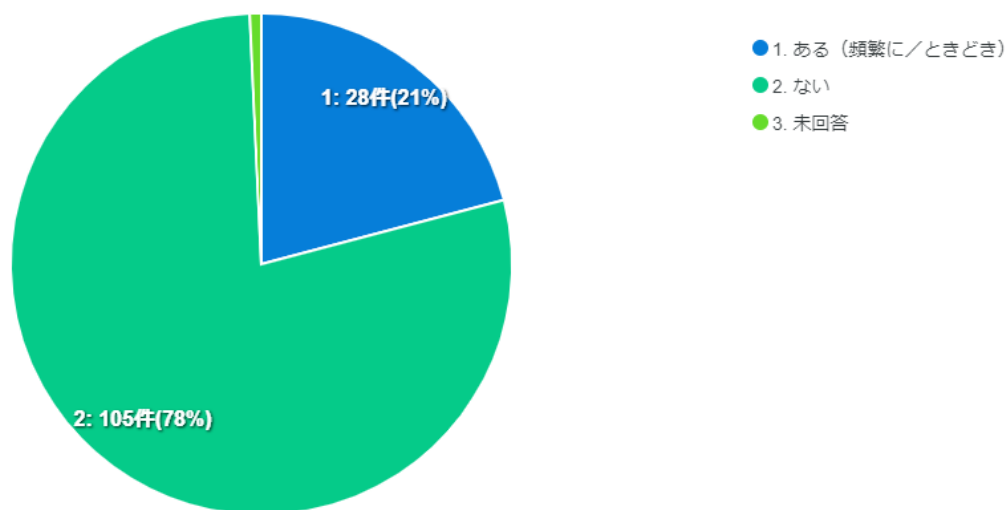
問4 現在の利用料についてどう感じていますか



問5 家計への負担感

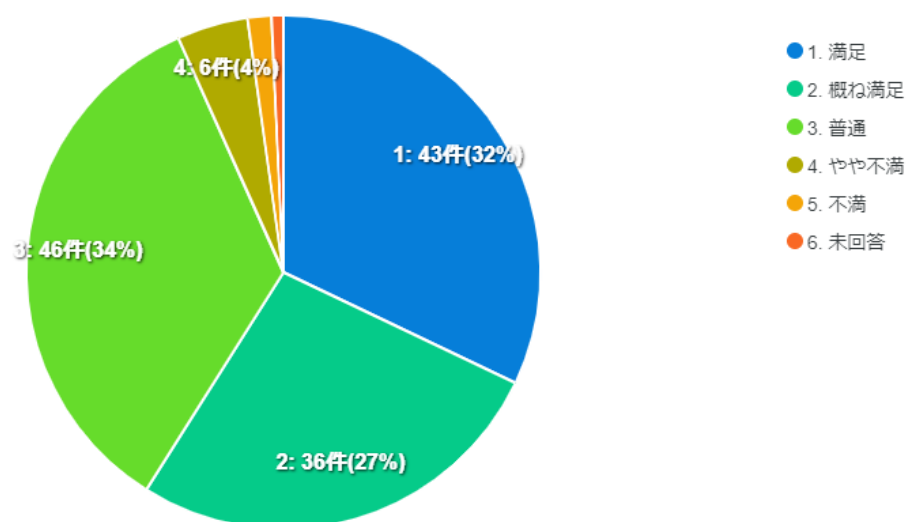


問7 利用料が理由で利用を控えたことがありますか



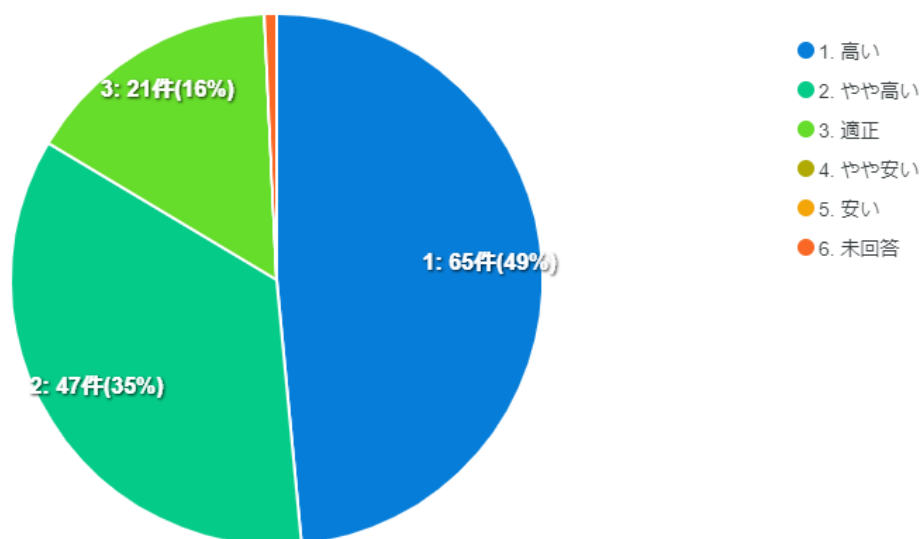
Ⅲ サービスとのバランス

問8 現在のサービス内容への満足度

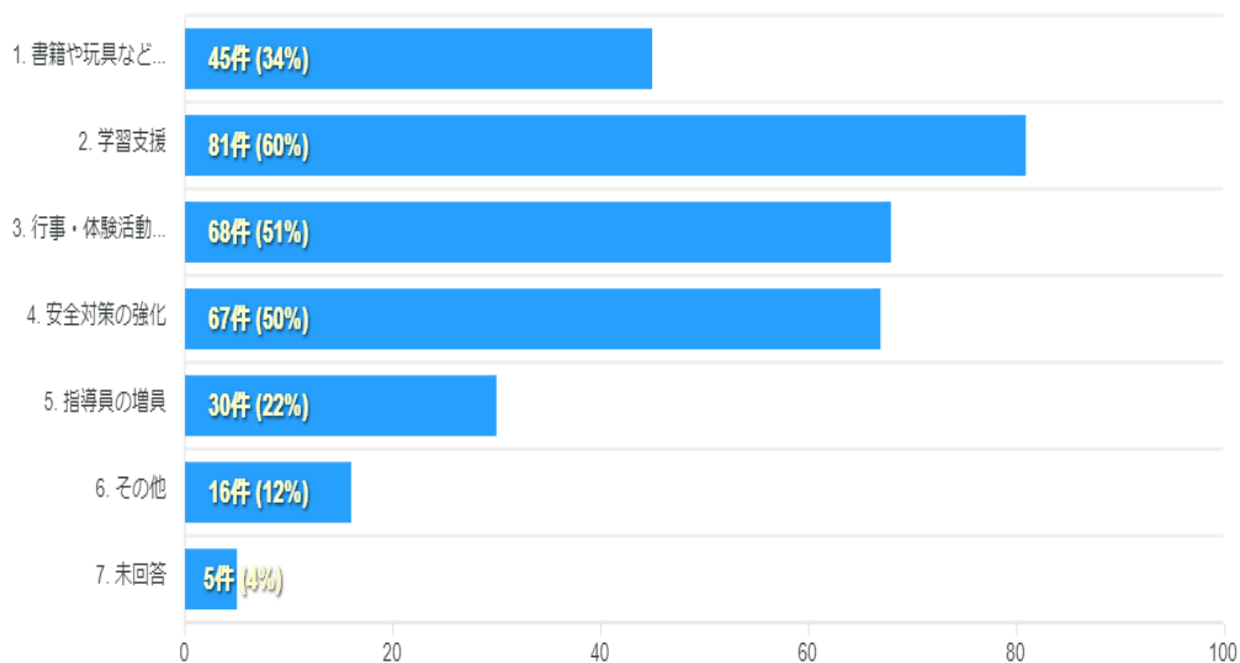


IV 料金改定に対する意向

問 9 改定後の利用料案についてどう感じますか

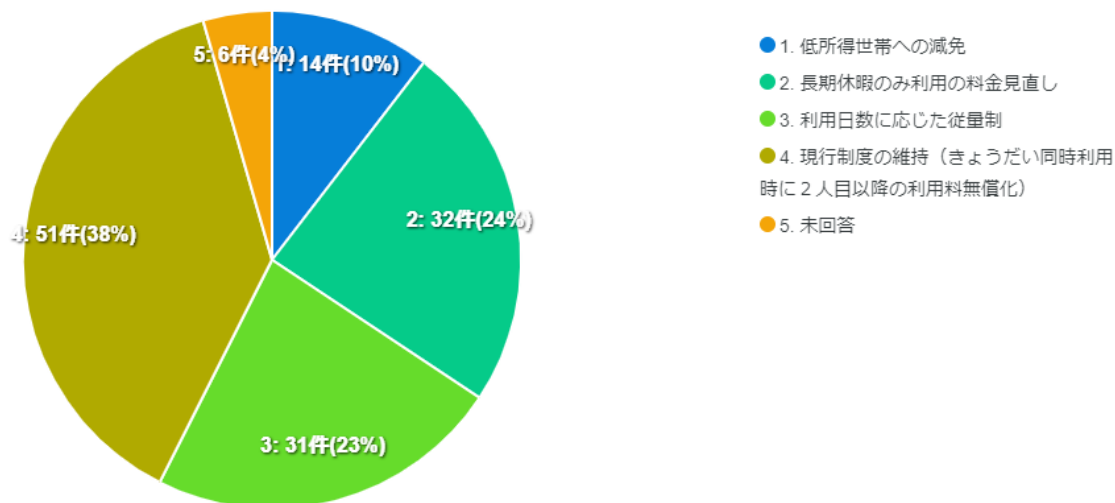


問 10 値上げされた場合に充実を希望する点 (最大3つ)



V 負担軽減策について

問 1 1 費用負担軽減策として希望するもの



VI 自由意見

問 1 2 学童保育の料金・サービスについてご意見があれば記入してください。

・子育て支援の充実は、安心して子どもを育て、働き続けられる地域づくりにつながります。保護者の声を十分に踏まえたうえで、慎重なご判断をお願い申し上げます。

・学童保育の値上げについて、保護者として意見を申し上げます。

物価や人件費の上昇により、運営に必要な費用が増えていることは理解しています。しかし、子育て世帯にとって学童は働き続けるために欠かせないサービスであり、利用料の値上げは家計に大きな影響を与えます。

また、急な負担増とならないよう段階的な実施や、所得に応じた負担軽減制度なども検討していただきたいと思います。

子どもたちが安心して過ごせる環境を維持しながら、保護者も安心して利用できる制度となるよう、ご検討をお願いいたします。

・6年生まで利用したい人が利用できるようにしてほしいです。

学校の給食センターなどを利用してお昼の提供もしてもらえるとありがたい。

・長期連休の時の学童の開始時間

・昨今の物価高を思うと利用料があがるのは致し方ないが、その分スタッフさんの質の向上、施設設備の充実を望む。迎えにいくと部屋が暑いと汗だくだったり、おやつ代が追加になったにもかかわらず、食べているものが質素だったり。最近は迎えにいても挨拶もないスタッフさんが多く、こどもを呼んでもくれなかったりが増えた。

・昨年よりも2000円負担増なのにも関わらずおやつ代等で更に来年度、2000円増加は『どうなのか』と思います。まして子供に聞くと昨年同様、おやつは変わらないとも聞きます。

それならば金額は据え置きでおやつは無しでも良いのではないのでしょうか。

- ・6年生も利用できるようにしてほしい

- ・利用料の負担が増えるのは大変ですが子供の安全を考えると最近の物価高騰もあり仕方ないかと思っています。

夏休みなど長期の利用の時にボランティアさんのなど協力を受けられれば書道や工作など希望者を募り行える時間があるといいなと思います。

- ・お弁当を頼めること自体は大変ありがたく感じています。

ただ、現状では味や内容について美味しくないとお弁当を持参する子どもが多い状況です。費用をあげるのであれば、子どもたちが喜んで食べられる内容になるよう、改善をご検討いただけますと幸いです。

- ・利用料が高すぎて、就業しても負担が大きい。

- ・金額を上げるならプログラミングやダンスなど、カリキュラム的なものを入れ、レベルアップをさせて欲しい。

- ・おやつが少なく、改善してほしい

- ・おやつ代を2人分払っています。しかし、家で夕飯を食べなくなるので、遅い時間に迎えにいくわけではないのでそんなにいらないな、と感じます。

- ・おやつ代がひとり2000円徴収されるようになったが以前とおやつの内容が変わっていない

- ・国が示す負担割合の基準と市貝町における現行の負担割合の件は知らなかったので参考になりました。

その分市貝町が育児補助をしてくださっていたんだなと知る事が出来ました。

物価高と人件費の高騰による経費の負担増は理解できますが…家庭も給料が上がらない中生活と支払いで苦労しており、改定案で年間の合計支払い金額考えると大変大きな負担となります。

双方のバランスを考えるならば、各月+1500円まででの抑えでお願いしたい所です。

Q9のその他の希望は、施設周りの整備費用としてご検討頂きたいです。雨天時後の周辺の水たまり対策や、迎え・帰りの車が交差しない出入り口の整備など。

宜しく願いいたします。

- ・同時利用時ではなく2人目以降の利用料金無償化希望。年齢が離れているきょうだいのため。

- ・なかなか出掛けたりすることが難しいので行事などもおこなってくださっていて助かっています。物価高や人件費を考えると保育料見直しも仕方ないのかなと思っています。もし改定されるのであれば少しでもいいので補助などで負担が減るとありがたいかなとも思います。

- ・毎月1万円近くになるのは負担が大きすぎると感じます。

- ・今も学童でおやつ代を払っているのに利用したにも関わらず、迎えが早い為おやつがなしな時があるのはなぜと思っています。

- ・夏休み中の預ける時間の拡大(朝 7:00～)、19 時までの延長料金無し
- ・利用料+おやつ代等で、通常月一万円弱は高いです。習いごと関係で週 3 利用でも、おやつ代を目一杯取られてるのには納得がいきません。昨今の物価高で利用料が上がるのは、仕方のないことかもしれませんが、好きでないおやつを食べない日もあったりするのと同じようにおやつ代等で別途取られるのには納得いきません。

夏休みも 2 万弱となるのは高くて困ります。

・普段から適正な指導をして頂き感謝しております。運営改善に繋がるのであれば致し方ないかと思えます。

・高いかなと感じます。

・これ以上高くなったら働いている意味がなくなってしまうです。

・子どもたちが毎日大変お世話になっており、ありがたいです。

・学校集金も増額、学童も増額、給料は上がらない。国と一緒に子供をどんどん減らしたい計画なのかな？

・母子家庭等の利用料減額

・羽ばたきはすでに、おやつ代を毎月払っている。にもかかわらず、さらにおやつ代等を負担？二重で支払うということ？？

今以上に利用料が上がるのであれば、利用しないと言うことも考えないといけない。

子供だけで家にいさせるのは心配だが、検討する

・物価上昇に伴う、運営経費の増加は大変、分かりますが、同時に家計の負担も大きく、改正された場合、学童利用も控えなくてはいけなくなると思えます。

・いつもお世話になっております。大変満足です

・長期休暇時の利用料の負担が大きく、行事(遠足)料金が高く感じ、参加させたいけど迷ってしまう。遠足に変わる、代替え行事を提案してもらいたいです。

・おやつ代 2 千円は少し高い

・指導員の児童に対する指導の仕方の再教育を望みます。

児童同士のケンカの際、両方の言い分をよく聞かず泣いた者勝ちにされます。

もっと慎重に聞き取りをしてほしいです。

また、思い込みでの説教も多いです。児童の話をきちんと最後まで聞いてほしいです。

・はばたき学童のみおやつ代として 1000 円多く徴収している状況です。物価高の影響で利用料が上がることは仕方ないと思いますが、利用料が上がるのであれば 1000 円プラスで取っているおやつ代は取らず、他の学童と同額にしてほしいです。(遠足等にかかる費用はその都度実費徴収にして)

・物価上昇等で利用料の見直しの必要性も理解できますが、実際収入の増加などはないので、料金見直しも家庭には負担になると思えます。

・これだけ高くなると利用したいが、子供を 1 人にしたくないが、利用を控えようか考えてしまう。

・17 時頃にはほとんどの児童が帰宅しているので、おやつ代は少し削れるのではと思いま

す。

・先生達の分からない所で子供達同士のトラブル等があるので指導員さんを増員してほしい。

・いつも子どもたちを預かっていただき、安心して仕事ができているので感謝しております。

先日、迎えに行った際に、違うご家庭のお父さんの迎えと同時にになりました。その時、その方のお子さんが学童に来ていないことがわかりました。

ご家庭の連絡の行き違いだったのか理由はわからなかったし、その方は「そうですか」と帰っていきましたが、その時の先生が、笑いながら「〇〇ちゃん来てないよ」～と保護者の方に言っていました。親として、迎えに行ったら自分の子どもが来てないと言われたら、正直ゾッとします。理由はどうであれ、その先生の態度がとても気になったので、この場で書かせていただきました。

・ひとり親世帯では学校側では色々免除があり助かっているが学童では無いためなんの意味がない。

・今回の利用料を 5,250 円から 7,500 円へ引き上げるという大幅な値上げについては、現状のサービス内容を考えると賛成できません。家計への負担が大きく増えるため、今回の見直しには基本的に反対です。

以下に記載する内容は、値上げを容認するという意味ではありません。仮に値上げを実施するのであれば、それに見合う改善を最低限行っていただきたいという要望です。

まず、おやつや夏休みの金曜日に提供される昼食については、子どもの健康や栄養面への配慮をより重視していただきたいです。特に、おやつについては、添加物の多いお菓子やアイスクリーム、ジュースなどをできるだけ控え、果物や手作りのおやつ、素材を生かした食品など、子どもの成長に配慮した質の良いものへ改善していただくことを強く希望します。学童は子どもたちが長時間過ごす生活の場でもあるため、「空腹を満たすもの」ではなく、「健やかな成長を支えるもの」という視点で提供内容を見直していただきたいです。

また、指導員の質の向上も強く希望します。資格の有無だけではなく、子どもの話に耳を傾け、一人ひとりを尊重した関わり方や、発達段階に応じた適切な指導ができるよう、継続的な研修や教育を充実させていただきたいです。

子どもからは、「理由を聞かずに頭ごなしに否定された」「大人の価値観だけで判断されてしまった」と感じる出来事を聞くことがあり、学校の先生方の対応と比較すると、残念に感じる場面があります。保護者は、子どもの成長に関わる大切な時間を有料で預けています。そのため、安全に見守るだけではなく、子どもの人格や成長を尊重した関わりができる体制づくりをお願いしたいです。

物価高騰が続いていることは理解しています。しかし、物価の上昇に比例して多くの家庭の収入が増えているわけではありません。共働きをしなければ生活が成り立たない家庭も多い中、このような大幅な利用料の引き上げは非常に厳しく感じます。

学童保育は、子育て世帯を支える重要な事業です。まずは行政による支援の充実や運営の工

夫など、保護者負担をできる限り抑える努力を十分に検討していただきたいと思います。
改めて申し上げますが、この意見は値上げに賛成しているものではありません。利用料を大幅に引き上げることには反対です。その上で、もし実施されるのであれば、保護者が納得できるだけのサービス内容や指導体制への改善を強く求めます。